

【 記者発表資料 】

令和4年9月28日

宮城県農業大学校

担当 教務班 片岡信幸

電話 022-383-8139

農大生が農業の現場を学ぶ「先進農業体験学習」実施中

宮城県農業大学校では、授業の一環として令和4年9月5日（月）から10月7日（金）までの33日間、1年生58名が農業経営を学び、就農等の進路選択に活かすため、県内各地の農業者や農業法人に出向いて体験学習を実施しています。

開始前には、農業経営現場での長期研修に不安を感じていた学生たちですが、彼らを温かく見守り、農業の楽しさや厳しさを熱心に教えてくださる農業者の皆さんの御指導によって伸び行く学生たちの姿を是非取材して下さるようお願いいたします。

なお、今回の学習は県内各地の54農業経営体のみなさまに学生受け入れに御協力をいただいておりますが、農作物の収穫等で多忙な時期を迎えております。取材につきましては、下記の日時と農業経営体のみ限定させていただきますとともに複数社からの取材依頼をいただいた場合は受け入れ時間を統一させていただく場合がありますので御理解をいただきますようお願いいたします。

記

- 1 取材可能日時 令和4年10月3日（月） 午後1時から午後3時
- 2 取材場所 登米市南方町
有限会社板倉農産 代表取締役 阿部 善文 氏
（生產品目；米、野菜など）
- 3 当該農業経営体で学習中の学生 本校水田経営学部 1年生 1名

以 上

※ 後援会長の(有)板倉農産 阿部善文さんの都合に合わせて設定します